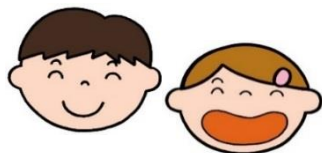


～子どもの学びと育ちを支え、質の高い幼児教育・保育を目指して～



つむぐ

No. 78

令和7年7月8日発行

袋井市幼児教育センター

戸外遊び、大好き！環境に関わって遊んでいます。



「そーっと吹くと大きなシャボン玉ができるよ。」
「わーきれい♡私もやってみたいな！」友達の様子に刺激を受け、教わりながら、やってみる姿が見られます。(シャボン玉遊び)

園では、子どもたちの「何だろう?」「面白そうだな!」という興味や関心を大切に、「やってみたいな!」の気持ちを高め、「楽しかったね。」と満足できるような遊びの環境を整えています。自然そのものも子どもたちにとっては貴重な環境です。

友達や先生と一緒に遊び、体験を積み上げていくことで好奇心が広がり意欲が育っていきます。

先生と一緒に虫探し。「ダンゴムシやミミズを見つけたよ。」
「こんな棒もあったよ。」「お花も、咲いていたよ。」



「砂遊び、楽しいね。」「水も気持ちいいね。」
「二人の砂を合わせたら、どうなるかな?」



的当て遊び。「先生を狙って、かけちゃおう!」「キャー!やられたー。」(水鉄砲)



テントなどで日陰を作る・こまめな水分補給の声かけ、見届け・状況により早めに室内に戻る・エアコン使用など、熱中症対策を行っています。

幼児教育センターだより『つむぐ』では、市内の幼稚園や保育所(園)こども園での実践の様子などを紹介しています。様々な体験を通し、健やかにたくましく育っていく子どもたちの様子を保護者をはじめ市民の皆様にお知らせいたします。

袋井市教育委員会 幼児教育センター TEL:86-3330

